

こんな時、どうしたらいいんだろう？

他の人なら、どう対応するのかなあ？

福祉版クロスロードを 体験してみよう

小さな葛藤、大きな不安
みんなで話せば怖くない！？

クロスロードとは「岐路」、「分かれ道」のこと。

1995 年の阪神大震災の際、神戸市職員が実際に迫られた難しい判断状況をもとに作成されたもので、トランプ大のカードを利用した手軽なグループゲームです。参加者は自らの問題として考えることができ、自分とは異なる意見・価値観の存在への気付きも得られます。

そのクロスロードを福祉版に應用したものが、今回の企画です。

福祉の現場で時折出くわす日常の“ジレンマ”。
選択を迷い、悩んでいるのは、きっとあなただけじゃない。
職場は違えど同じ社会福祉士の仲間と話し合うことで、解決の糸口が見つけれられるかもしれない。

あなたは、

どうする？

- ❖ **日時** : 平成 27 年 11 月 20 日 (金) 19:15~20:45
- ❖ **会場** : 尼崎市立すこやかプラザ (JR 立花駅から徒歩 2 分)
- ❖ **定員** : 30 人 (先着順)
- ❖ **参加費** : 無料
- ❖ **申込** : 申込書に記入の上、11 月 13 日 (金) までに FAX またはメールでお申し込みください。

* 是非、名刺をご持参ください。

また、終了後には懇親会もあります。こちら是非ご参加くださいね。

* 当日連絡先：阪神ブロック 山下 ☎ 090-8219-7924



